平成8年7月7日執行
甘楽町長選挙結果　選管確定

（敬称略）

氏　名	得票数
当　黒沢常五郎	4,737
山崎勝清	4,043

（単位：人・%）

投票区	当日の有権者数	確定投票者数	投票率
1 二中体育館	3,000	2,438	81.27
2 国峰住民センター	349	298	85.39
3 轟産業文化センター	282	244	86.52
4 三中体育館	367	312	85.01
5 第10区公会堂	300	255	85.00
6 第11区住民センター	331	275	83.08
7 谷ノ口公会堂	180	156	86.67
8 一中体育館	2,774	2,046	73.76
9 新屋小学校	1,676	1,253	74.76
10 第23区住民センター	243	197	81.07
11 天引婦人の家	625	556	88.96
12 庭谷公会堂	1,100	845	76.82
合　計	11,227	8,875	79.05

いつまでも住
黒沢町長のもと

しい現実の中であるから更にその心が痛い程にわかります。行政の力は時に歯がゆく思われるかも知れませんが、どうか一緒に手をつなぎ心のとけ合った家族社会の力でこの小さな自治体甘楽町を他のどこの町より心豊かでいきいきとした信頼の町に、思いやりの福祉の町に、地についた産業文化の町に、私は行政の面から出来うるすべてで町民の皆様に力一杯お答えする決意を申し上げ就任のあいさつといたします。

退任にあたってのごあいさつ

富岡前町長

退任のごあいさつを申し上げます。年月の過ぎるのは早いものです。昭和最後の年昭和六十三年七月に就任してから、二期八年の歳月が過ぎました。顧みますると甘楽町発足以来歴代町長の献身的なご活躍によりすばらしい町づくりの基礎が築かれていました。しかしながらその後、国際社会におけるわが国の政治経済は、バブルの崩壊とともに急激に変動し、内需拡大と景気回復のための産業の振興や社会資本の整備、高齢者並びに社会的弱者の対策など新たな行財政需要が増大し、その対応に苦慮して参りましたが、お陰をもちまして町議会議員皆様のご指導ご支援と、町民皆様のご理解ご協力をいただきながら、職員にも格別の努力を求め、苦労を共にして甘楽町発展のために専念できましたことは、私にとりまして畢生の光栄であり終生忘れ得ぬ思い出であります。今日までのご厚情に対し、あらためて衷心より厚く御礼申し上げます。むすびにあたり、甘楽町の限りない発展をご祈念いたしながら皆様方がいつまでもご健勝で新町長とともに益々ご活躍下さいますことをお願い申し上げまして、その意を尽くしませんが退任のごあいさつといたします。ありがとうございました。

大勢の関係者に見送られ退任する富岡前町長